

消防団の姿

消防操法とは、消防団の訓練のひとつです。消防における基本的な操作の習得を目指すための手順であり、小型動力ポンプ操法と、ポンプ車操法があります。設置された防火水槽から給水し、火災現場を想定した火点と呼ばれるのにめがけ放水。撤収するまでの一連の手順を演じます。また、操法訓練は消防技術を高めるうえで、非常に重要な訓練と言われています。この操法技能の高さを競う操法大会が、全国規模(市町村・郡大会)、都道府県大会、全国大会で行われています。

今年の町大会においては小型動力ポンプの部で第五分団が勝ち抜き、郡大会に出場。日頃の訓練の成果を発揮しました。

7. 消防団の主な行事

消防操法大会



出初式

出初式は、消防団関係者により1月上旬に開催されます。式では、優良消防団員の表彰や行列行進などが行われます。

八百津町消防出初式の歴史は50年以上と古く、消防団関係者においては伝統的な行事の一つです。

写真上

郡大会に出場した
第五分団のみなさん

写真中

出初式での整列の様子

写真下

新春の一斉放水の様子



お問い合わせ

役場2階 防災安全室 消防係
☎ 432111 (内線2231)

<<消防団員募集!>>

八百津町消防団では、男女を問わず消防団員を募集しています！
同じ地域に住む同世代の人たちと一緒に、自分の家族、自分の住む町を守りませんか？

少しでも関心のある方はお近くの消防団員か、役場2階 防災安全室までご連絡ください！